

知っていると役立つ
床のおはなし

床

知っトコ豆知識

床鳴りのメカニズム



床を歩くたびに「ミシミシ」と音が鳴ることを床鳴りといいます。古い建物の床鳴りは主に劣化が原因ですが、新築間もない家の場合様々な要因が考えられます。

床鳴りは大きく分けて①床材が鳴っている②下地が鳴っている、の2つがあり①の理由で最も多いのは、床材の継ぎ目(実)の部分です。これは木質床材の木の性質として調湿機能が働き、伸び縮みをすることによって発生するもので天然の素材を使っている以上ある程度やむをえない現象です。次に多いのは下地との隙間による床鳴りで、床材と下地の接着剤などが剥がれ、床材がたわんでしまうと床鳴りが起こるようになります。施工状態や周辺部位との関係等様々な要因が考えられますが、特にマンション用直貼りフローリングの場合はクッションがあることでたわみややすく、実のこすれも起きやすいため直貼りの床鳴り対策についてはまだまだ課題が残っているのが現状です。

②の場合は下地の木材同士がこすれて鳴っている可能性があります。こちらも床材同様、天然木の特性上起こり得ることでありますが時間がたつと落ち着いてくるケースもあります。